

| 学習指導要領 | | 都立国分寺高校 学カスタンダード |
|--------|--|---|
| 聞くこと | ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 相づちを打ったり、繰り返しや説明を求めたり、言い換えて確認したりするなどして、相手の話に関心をもって聞き続けることができる。 ・ 英語による説明や意見を聞いて理解することができる。 ・ 事物に対する紹介や対話などを聞いて、箇条書きでメモを取るなどして情報を整理したり、展開を予想したりするなどして、聞き続けることができる。 ・ 複数の段落のまとまった長さの文章について、情報や考え、事実と意見を区別し、整理しながら聞くことができる。 |
| 読むこと | イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間に副読本を8冊以上読む。 ・ 自発的に英和辞典を活用しながら、600語程度以上の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 ・ 教科書の文章全体を、適切な速度と音量で音読することができる。 ・ 英字新聞やインターネットを活用し、必要な情報を読み取ることができる。 ・ 英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動を深めていくために必要な文化的背景について理解する。 ・ 教科書の文章を読んで、つながりを示す語句の知識に注意しながら、英語の論理展開を理解する。 |

| 学習指導要領 | | 都立国分寺高校 学カスタンダード |
|--------|--|---|
| 話すこと | ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> 場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 教科書で扱った内容について、既習の語句や表現を応用して、ワークシートやメモなどを活用しながら、その概要を英語で相手に伝えることができる。 ペアやグループで、幅広い話題について、学んだことや経験したことに基づき、根拠を示しながら話し合ったり意見を交換したりすることができる。 600 語程度以上の教科書の文章の内容を理解した後、英語の質問を聞いて、根拠を示しながら文章で答えることができる。 教科書及びサイドリーダーなどの文章を読んで、事実と意見などを区別して内容を理解し、自分なりの意見や感想を論理的に英語で交換することができる。 |
| 書くこと | エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。 | <ul style="list-style-type: none"> うまく表現できないことがあっても、既習の語句や表現を効果的に用いて書くことができる。 必要に応じて英和辞書などを活用して書く。 既習の語句や表現、文法事項を活用して、間違えることを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、幅広い話題について 100～200 語程度の文章を書くことができる。 事実と意見などを区別して、既習の表現を適切に用いて論理的に書くことができる。 副読本で読んだ内容について、100 語程度の要約文や自分の考えを書くことができる。 英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「書くこと」の言語活動を深めていくために必要な文化的背景について理解する。 事実と意見などを区別して、既習の表現を適切に用いて論理的に書くことができる。 トピック・センテンスやサポーター・センテンスの構成を考え、つながりを示す語句を適切に用いながら、論理の展開が明確な文章を書くことができる。 |